

いつもと違う夏

雨が降らなかった日は数えるくらい。日照時間も短く、気温の低い8月でした。いつも元気な緑色のオクラがなかなか大きくなり、四角豆や冬瓜の生長も遅れ気味。一方、暑さのせいになかなかうまくできないことの多いハウスの中のトマトは、この夏は好調です。

雨の日が多く畑が乾かないので、トラクターが畑に入ることができません。うね立てができないので、冬野菜の準備が大幅に遅れています。

9月は、大根や白菜、ホウレン草など、冬野菜の種まきや苗の定植が集中します。8月に畑の準備ができていない分、限られた時間の中で、上手に作業を進めていかなくてはいけないので、いつも以上に頭を使います。(N.Y.)



サツマイモの草取りをしました。
こんなお天気の日が多い8月でした。

冬瓜 やっと花が咲き始めました



気温が高くないと大きくならないので、夏野菜の中では遅い時期に種まきをしています。

昨年は9月初めから収穫が始まっていたのですが、今年はまだ実がついていません。

人参 種まきが間に合わない?!



冬の寒さの厳しいこの畑では、人参の種は8月中にまかなくてはならないのですが、今年は大幅に遅れています。

[9月の野菜]

□露地の畑では、
キュウリ、
シシトウ、伏見甘長、
オクラ、
間引きゴボウなどが収穫中。

タマネギ、カボチャ、
そうめん瓜は引き続き出荷中。

サツマイモ、紫サツマイモ、
紫ササゲ、冬瓜などが採れるようになってくる予定です。

□ハウスの中では、
ピーマン、
クッキングトマト、
などが収穫中。

TonchanのQ&A ~ 野菜の不思議 ~

Q. シシトウや伏見甘長とうがらしに辛いものが混じっているのは、どうしてですか?

シシトウや伏見甘長とうがらし、そしてピーマンも、唐辛子と同じナス科トウガラシ族の一年草です。トウガラシ族は、辛味によって3種に分類され、ピーマンは甘味種、シシトウなどは中間種、トウガラシは辛味種になります。

甘味種は、辛味成分のカプサイシンを合成する遺伝子が突然変異で機能しなくなっています。シシトウなどの中間種では遺伝子は正常に存在しているので、その発現が正常でなくカプサイシンの合成量が少ないと考えられています。しかし、カプサイシンの合成は少量ですが行われているので、生育条件が悪いなど収穫までに長期間かかると、辛味を感じるようになります。

Q. シシトウを辛くなく食べる方法がありますか?

シシトウの種子を全く含まない果実(単為結果)は、辛いことがわかっています。種子のある果実では、その辛さが果実内の種子の数と関係があり、種子が少ないほど辛味が強くなることも知られています。辛くないシシトウを選ぶには、種子の数を見ればよいのですが、外見からは種子の数はわかりません。

カプサイシンは、そのほとんどが胎座(種子のついている白い部分)と種子に含まれているので、ピーマンのように種と胎座を取り除いて、果皮だけを料理すると、辛くないようです。



〔8月の畑〕 左端の地ばいキュウリが収穫中。その右側のオクラなどが引き続き収穫中。
カボチャは収穫終了。中央のヒマワリは、台風風の風で倒れてしまいました。
右側のそうめん瓜も収穫終了。ゴボウは引き続き間引きゴボウで収穫中。

2014 8月の畑より



台風対策

台風11号が接近中の8月9日。
3棟あるハウスのドアを、風で外れてしまわないように、シートで覆いました。

天気予報では、広島直撃コースが予想されていました。



サトイモの葉っぱがボロボロに…

台風は夜の間を通過。
次の日の朝は、ドキドキして畑に行きましたが、台風は予想より東寄りのコースを通ったので、ハウスは無事でホッとしました。

ナスやオクラが倒れたり、キャベツにかけていたネットが飛んだりしましたが、大きな被害はありませんでした。

お便りありがとうございます！

□いつも美味しい野菜をありがとうございます。

息子もオクラが届くと喜び、キャベツが届くとお好み焼きしよう！と言い、私の好きなラタトゥイユを作ると、いいんちゃう？と言ってくれます。
(大阪府 Mさん)

□シシリアンルーチュ、初めていただきました。ベーコン、ナス、シシリアンルーチュ、鷹の爪、ニンニク、オリーブオイルをたっぷりめに炒め、スパゲティにからめていただきました。こちらも甘く、美味しかったです。
(広島県 Oさん)

□いつもお野菜たくさん食べています。

暑いので体に気をつけてください。
いつもありがとうございます。

(広島市 Nちゃん・小3)